

＝市民の声募集中＝

市政に思う

今回も4名の方に市民の声をお願いしました。現在市民の声を募集しています。お問い合わせは広報委員会までお願いします。

議会広報特別委員会 ☎42-6310

市民の声

環境整備の
取り組みを



江田島町
三宅 茂樹

早いもので、退職して3年。島内の生活にも慣れ、徐々にですが地域の事を知る努力をしています。健康維持のためウォーキングで古鷹山によく登ります。島外から来られた方々と出会い、海に浮かぶカキ筏やミカンの風景などが話題に上り、「良い所ですよ。また来てください。」と自慢しています。過日、東京から出張で来られた人と出会った時「パンフレットのコース

を歩く限りにおいては気にならないが、そうでない所には結構ごみが多いようです。」と言われたことが残念でした。ごみが多いことは私も身に気にしており、可能な範囲で拾っていますが、不法投棄された物(テレビや冷蔵庫など)には手が出ないので、市役所の関係部署に連絡し、処置をお願いしますが実行されず、今では下草に覆われ、見えなくなっています。市では町おこしのため

の各種イベントを企画、実行されていますが、参加された方々が何度でも来なくなるような環境整備も大切ではないでしょうか。モラル向上の啓発、見えない所まで含めた環境の整備への取り組みをお願いします。



江田島市の
観光資源のアピールを



能美町
中谷造船株式会社
吉永 貴史

私は、約6年前に就職で高知県の須崎市から引越してきました。造船業に興味があり、また高校の先生の勧めもあったため、中谷造船株式会社に就職しました。江田島市は、温暖で自然災害の少ないまちですし、広島市にも近く便利に感じています。私の生まれ育った須崎市も同様に、温暖で暮らしやすいところです。また、カツオ、アジ、イカ、伊勢えびなどの魚介類が

たくさん獲れ、柑橘類の生産が盛んな点も似ていると思います。私は、日頃仕事ばかりで、あまり地域の人たちとも触れ合うことが少ないのですが、例えばスポーツのイベントを開催するなど、もう少し地域の内外を問わず、多くの人たちと触れ合う機会があると嬉しく思います。江田島市は、オリーブや花、みかん、カキといった特産物がたくさんあるのに、残念ながら高

知では、ほとんど認知されていません。実際、こちらに引越してくるまで、私は、江田島市というまちを知りませんでした。周囲の年配の方が、江田島の海軍兵学校の存在を知っている程度でした。ぜひ、もっと独自の特徴を出して、多くの注目を浴び、全国から多くの観光客が訪れ、住民が集まる輝いたまちになってほしいと思います。

▼カキ(ひとつぶくん)



▼みかん



▲オリーブ

恵みの多い島、
江田島



沖美町
コスモスの会代表
世良田 久美子

私が代表を務める産品開発グループ、コスモスの会は、地域おこしのために旧沖美町時代に地元のものを使って特産品を作ろうと立ち上がったグループです。18年が過ぎ、今年で19年目を迎えました。みんなで試行錯誤しながら、無添加、無農薬にこだわり、安全な物を作ってきました。大量生産が出来なく、一つ一つ手作りな所は大変ですが、「おいしかったよ。江田島にもこんなに良い物が

あるんだね。」のお客様の言葉がみんなの力になっています。それと、市の担当者も親身に相談のつてくれたり、家族の協力もあって、みんなに支えられて続けてこれたのだと感謝しています。そのおかげでこの度、広島県知事賞(いきいき地域づくり賞)を頂く事が出来ました。思ってもみなかったのが驚きでしたが、これからの活動する上で大変励みになります。これからも地域の産物

を利用して、新しい特産を開発していき、恵み多い島江田島が広まっていくでしょう。そう思います。出来れば、他にも市内で活躍しているグループが色々あるので、その人達と交流ができ、一緒に活

動して行けたら良いと思っています。そうする事で少しでも江田島市を活性化して、元気な市にしていきたいのではないかと考えています。



住みよい
町づくりを



大柿町
柿浦自治会長
丸中 清徳

四町が合併して江田島市が誕生し八年余り、年々人口が減り続けて現在二万六千人。このままでは市として成り立たなくなるのではないかと不安になります。全国的にも少子高齢化が進む中、江田島市としても大きな問題となっております。財政にも悪影響をおよぼしています。人口減少に歯止めをかけ、江田島市の存在を固めていかなければなりません。江田島市は、全国的に

見ても気候が温暖で、自然環境にも恵まれ、住む場所としては大変良いところだと思えます。ただ、働く場所が少なく若者が定着しにくいという弱点があります。そこで、若者をいかに呼び込むか市民からのアイデアを募ってはどうかでしょう。また、一方で高齢化社会が進む対策として、高齢者の受け入れ施設を造り、島外からの入所者を募る事で、看護師やヘルパーさんの職場を確保するとともに、

鳥でとれた食材も使ってもらえば地産地消の推進にもなります。市議会議員の方々は、どのように考えておられるのでしょうか。

私は、この度、社会福祉協議会が推進している、高齢者を対象としたふれあいサロンを立ち上げる事にしました。老人の閉じこもりの解消に少しでも役立てばと考えています。皆さんが笑顔で楽しんで頂ければと、『笑福亭』と名付けました。お



▲ふれあいサロン笑福亭

090-5706-9912
連絡先(丸中)